【教材名】

10玉そろばん

【材料】

・木片　・正方形の木片(2×2㎝)2色×5個

【使用目的】

・足し算と引き算の基礎になる合成分解の理解

・1～10の数量の比較

【使用方法】

「5と5で10」の場合、

①1色の木片、5つを片側に寄せる。

②もう1色の木片、5つを①と同じ方向に寄せる。

③2色の木片で10になることを理解できる。

※正方形の木片を動かし、隣の木片にぶつかると「パチン」と鳴ることで、教材の感触を味わいながら操作できる。

※具体的操作で終わりにせず、数字カードや問題が提示されたプリント等も活用する。